

PROSPECTIVE EMPLOYEES Vol.1 MAGAZINE

内 定 者 マ ガ ジ ン

今回は、内定者の皆さんの「年齢の近い先輩がどんなふうにいるか知りたい！」という声にお応えして、未経験スタートの若手社員2名のインタビューを掲載します。なかなか対面での交流が気軽に行えない昨今。どんな先輩がいるのか、どう活躍していけるのかイメージがしづらいついていて、内定者の方にもいるのではないのでしょうか？そんな方にこそ読んでほしい内容です！是非このインタビュー内容を参考にしてみてくださいね。

社 員 紹 介



寺嶋 翔馬さん

職種：技術職
部署：R&D事業本部
札幌支店
出身：仙台

2020年入社。好きな物はゲーム・読書・ディズニー。現在はスマホ無線機能の評価テストを担当！未経験入社ながらチームリーダーに就任予定。OSTech e-Sports CIRCLEの運営もしています。



小野 美久さん

職種：PRODESK事務職
部署：R&D事業本部
名古屋オフィス
出身：京都

2021年入社。モーニング巡りをすることが好き！現在はセラミックを扱う企業の中で、出荷部門の事務業務を担当しています。

現 在 の 勤 務 地 に つ い て

寺嶋さん：結婚を機に仙台から北海道に転居しました。正直不安は全くなく、どこに行っても関わるのはみんな同じ人間！の精神でした(笑) 実際に移り住んでみて、地元にいると気づかなかった地域ごとの特色や人々の思考を知っているのはおもしろいと感じています。

小野さん：大学までずっと京都だったので、京都しか知らないというのが嫌で、全国を選びました。とは言え、現在の勤務地である岐阜で

一人暮らしをすると決まった時はめちゃくちゃ不安でした。とくに初めの一週間は寂しかったです。なので家族と電話したり、ビデオ通話したり…あとは今住んでいる家がキッチンが広くて！せっかくだし料理をしよう、と趣味が増えてだんだん寂しさもなくなって、今ではもう実家にはもどれないと思います(笑) とにかく人脈が広がったのが、京都から出てよかったと思う点です。

01



02



03



寺嶋さんのプライベートのお気に入り写真。趣味からパワーをもらって仕事も頑張れそうです！

学生時代に業務の素養はあった？

小野さん：小さい頃からそろばんをしていて、大学では会計をしていました。PRODESKの仕事では初めてやることで戸惑いもあり、もちろん不安はありましたが、先輩たちも親切に教えてくれます。事務をしていく上でショートカットキーをどんどん覚えて、仕事の効率がよくなるのが楽しいです。

寺嶋さん：自分は完全未経験からのスタートでした。ですがそれをカバーするために常に次の

ステップを意識して知識習得に向き合いました。分かんない、できない、やれないを放置すると成長が止まってしまうので、なんでそうなったのか？をしっかりと分析して組み立てることで問題の本質がみえてくると思います。まずはそこにたどり着くのが一番大事だし、エンジニアとして上に上がっていくために必要なことかなと思っています。

配属先はどう決まった？

小野さん：私の場合は、東京配属の話があったのですが、コロナの影響もあり一度なくなりました。そこから岐阜での案件を、同期20名という数で配属が決まりました。研修を2か月行ってから本配属という形でした。初めはやりたい仕事について話せるタイミングはなかったのですが、新卒でまだなにもわからないうちなのでそこは仕方ないかと…でもいざ入社をしてからは、営業さんとの面談が定期的にあるので、やりたい仕事をアピールしています！（笑）

寺嶋さん：途中で入社したのですが、最初の配属先は未経験から挑戦できるICT支援(小中学校でのPC導入)でした。でも自分はエンジニアがやりたい！という気持ちが強かったので、これエンジニアに結びつきそう！って勉強を自分でしたり、情報を集めたり、積極的に挑戦して自分にできるってことを証明しました。そして営業さんに何度も相談をして紹介してもらったのが今の配属先です。こういうことしたい！をみつけて固めていってやりたいことができるのがいいところですね。

職場の人と仲良くなるには

寺嶋さん：これも正直そんなに不安は大きくなかったのですが(笑) なんとなく仕事していくのではなく、**自分はこのことがしたい！**という意思表示するようにしていました。そうすれば自然と周りとの関係性も出来上がってくるし、自分の立ち位置も確保できて今の自分がいるのかなと思います。

小野さん：**とにかく笑顔でいる**ことを意識しました！笑顔でいればなんとかなる！（笑）
今では、プライベートでも遊びに行くほど仲良くなりました。以前自分が体調を崩してお休みした際に、「小野美久の偉大さに気づいた！早く戻ってきてほしい〜！」と職場の方が言ってくれていたようで、嬉しかったです。

寺嶋さん：現在の関係も良好だと思います。職場で積極的に交流していくのももちろんですが、**職場の人にe-Sportsサークルを紹介してもらってさらに関係性が広がった**と思います。縦も横も、社内外問わずいろんなところで関係性を築けていて面白いですね。

小野さん：人間関係はすごくいいです。あとは、今配属となっている会社がかなり大きな施設で、たまに**OSTの同期とすれ違って「やっほー！」と声を掛け合ったり**しています。

また、OSTの営業さんとの関わりも強く、実は以前車で事故してしまったときに、連絡したらすぐ対応してくれてありがたかったです。

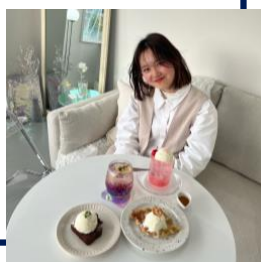
学生時代にやるといいことは？

寺嶋さん：学生生活を満喫して、まずは**今までの自分の人生に満足してください！**あと、アルバイトの経験もしておくためになります。社会人になるうえで何したらいいのか、どう活かせるのか……そういったことは**分からないのが普通**なので安心してほしいです。でも、だからこそ**学生から社会人に生活につながるようなアクション**としてアルバイト経験は効果的かなと思います。

小野さん：今は難しいかもしれませんが、できるのであれば海外旅行とか。
あとは**やったことのないことに挑戦**すること！私も学生時代、**学生主体のファッションショーに声をかけてもらい、やってみよう！と挑戦してすごくいい思い出になりました。**あとはアルバイトも色々掛け持ちしてやってみてもよかったかなと。後悔のない学生生活をすごしてください！

01

SPECIAL SHOT



02



03



小野さんのプライベートのお気に入り写真。ファッションショー、かっこいいですね！